

# 国際空港の機能生かす

## 千葉・成田特集

### 成田空港発着回数過去最高続く

航空機発着回数が5年連続で過去最高を更新した成田国際空港（NAA）。新規格線開通や増便により旅客数、航空貨物量ともに増え続けている。高まる航空需要に対応しようと、成田空港の機能強化に向けた検討が始まった。またその国際ネットワークを生かし、農林水産物の輸出拡大を狙う取り組みも始まるなど、空港を核に成田地域は活性化している。

### 第3滑走路の整備検討

#### 夜間飛行の制限緩和も

アジア地域の航空輸送量が著しく増えており、この需要を取り込むべく、仁川空港（韓国）や香港国際空港（中国）などアジアの主要空港が大幅な機能拡張を進めている。空港間競争が激しくなる中で、成田空港も対応を迫られている。

成田空港と羽田空港を合わせた首都圏空港の航空需要は、2020年代に処理能力を超えるという。現在の成田空港の発着枠は年間30万回。だが、機能強化の柱は、第3滑走路の整備と現在のB滑走路の延伸だ。国の技術検討小委員会の案から、発着容量を満たしながら、騒音、用地への影響が最も少ない敷地範囲を設定し、これをたたき台として検討を進める。

旅客、貨物ともに施設拡充が必要ことから合計で1000ha規模の敷地拡大となる見込みだ。

運輸可能時間の拡大も課題だ。成田空港での運航可能時間は23時まで。しかし、インバウンド増加で、日本滞在時間が長くなる朝到着、夜出発便のニーズが高まり、航空会社からの夜間飛行制限緩和の要望も多い。また、日本最大の国際物流空港としての役割を果たす上でも重要だ。

ただ、内陸部という立場から滑走路新設や設備拡充、夜間飛行制限の緩和は地域住民の生活に大きく影響する。NAAは機能強化に向けた取り組み実行に期限は設けず、住民との意見交換を続ける。

騒音影響が見られる地区での説明会に加え、役員などのオープンスペースにパネルとNAA職員を配置。地域住民の意見や要望を直接受けられるようにした。説明会では機能強化後の騒音や防音工事の効果も体験可能なバーチャルリアリティ（VR）を用意した。

2月21日時点で、住民説明会88回、対話説明会15回を成田市、芝山町、多古町、山武市で実施している。



発着回数が過去最高となった成田空港（NAA提供）

### 卸売市場を輸出拠点に 手続きワンストップ化

成田国際空港の立地とその国際線ネットワークを生かし、農林水産物の輸出を拡大する取り組みも始まった。成田卸売市場は、農林水産物の輸出を拡大する取り組みも始まった。成田卸売市場を生かし、農林水産物の輸出を拡大する取り組みも始まった。成田卸売市場を生かし、農林水産物の輸出を拡大する取り組みも始まった。

16年8月に成田市は千葉農産物センター跡地を市場の移転先候補地に選定。現状より成田空港に近く、面積も3倍程度となる。17年度中に設計、用地取得を進め、20年の供用開始を計画する。1次製品の加工エリアや集客エリアも設ける予定だ。

並行して輸出手続きワンストップ化の実証実験に着手。市場内で産地証明書発行できるように変更し、植物検疫や爆発物検査などについても実証を行った。また、16年11月にはマレーシアと北米を対象に試験輸出を実施。生鮮農林水産物や加工品の空輸ニーズなどを調査し、市場整備計画に生かす。また、輸出拠点整備後を見据え、現地パイヤーとのネットワーク構築も進めている。

2016年11月、マレーシアで農水産物の試験輸出、試験販売を実施した（成田市提供）



### アクセス整備さらに進む

#### 圏央道茨城區間が開通

26日、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の茨城區間（境古河IC〜つくば中央IC間の28.5キロ）が開通した。これにより東名高速、中央道、関越道、東北道、常磐道、東関東道の6路線と接続。渋滞の多い都心を通らず成田国際空港から関東、東北にアクセスが容易になる。

また、東京外郭環状道路（外環道）から千葉ニュータウンを経て成田市を結ぶ一般国道464号（北千葉道路）も整備が進む。19日に印西市若萩〜成田市北須賀間の4.2キロが開通。成田空港までの時間短縮を見込める。

また、千葉ニュータウンでは大型物流施設の開発が相次ぎ、今後も立地企業が増えそうだ。

#### 空港―都内の利便性向上

成田空港を利用する外国人旅客数は3年連続で過去最高を更新し、16年は初めて1300万人を超えた。成田空港と都内を結ぶ鉄道では、利便性向上に力を入れている。

京成電鉄は香港、タイに続き、3月10日からフイリピン、3月17日マレーシアでもチケット販売を開始。また、西武鉄道や東武鉄道と連携し、日光・鬼怒川など近隣観光地を巡る企画乗車券の販売も増やしている。

JR東日本は1月に空港第2ビル駅内のトラベルサービスカウンター（LCC）の窓口を従来の2倍の8つに増やした。「ジャパン・レール・パス」引換や成田エクスプレスなどの特急券購入のほか、観光案内も充実させ、外国人観光客の地域周遊を後押ししている。

千葉の発展を支える経営者団体  
一般社団法人 千葉県経営者協会  
会長 花田 力  
<http://www.chibakeikyo.jp>

成田空港を活用して県経済活性化を目指す！  
成田空港活用協議会  
会長 石井 俊昭  
<http://www.nrt-promo.jp/>

世界最小0-RINGへの挑戦、マイクロリングのKEF（医療・航空分野へ）  
使用素材：NBR、EPDM、フッ素ゴム、シリコン、熱可塑性エラストマー、その他  
KEF ケーイーエフ株式会社 ISO9001・14001 認証取得  
代表取締役 伊与久 義武  
本社・工場 千葉県佐倉市六崎1607番地  
TEL:043-486-2161 FAX:043-486-2164  
E-mail: info@kef.co.jp URL: http://www.kef.co.jp

確かな「きずな」を、未来へ。  
京葉銀行 千葉みなと本部  
京葉銀行 千葉みなと本部  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港 5-45 TEL:043-306-2121(代) <http://www.keiyobank.co.jp>

成田から、日本の空へ。  
NARITAからの国内線就航都市がますます充実!!  
ニッポンが、もっと身近に。  
国内線の旅が、もっと気軽に。

都心⇄成田  
電車最速36分  
バス¥1,000円

「NEX」をご利用の場合、えきねっとチケットレスサービスがおトクです  
JRなら成田空港から主要駅へダイレクトアクセス。  
スマートフォン・携帯電話でNEXの指定席券がチケットレス!  
えきねっとチケットレスサービスをご利用の場合  
NEX 200円割引!  
詳しくはホームページをご覧ください。  
成田エクスプレス 検索

CHIBA 千葉県の産業用地 ぜひ千葉県へお越しください!

多様な工業団地

- ① 茂原にはる工業団地
- ② 袖ヶ浦椎の森工業団地
- ③ かずさアカデミアパーク
- ④ 千葉ニュータウン
- ⑤ 富津地区工業用地
- ⑥ 八千代緑が丘はくみの社
- ⑦ つくばエクスプレスタウン柏北東部
- ⑧ 千葉ニュータウン

お問い合わせ先  
千葉県商工労働部企業立地課  
TEL:043-223-2444 FAX:043-222-4092 E-mail:rich2@mz.pref.chiba.lg.jp  
●企業立地関連サイト <http://chiba-rich.jp>